

臨床研究「当院における神経鞘腫手術患者の術前後症状の検討」について

筑波大学附属病院形成外科では、標題の臨床研究を実施しております。

本研究の概要は以下のとおりです。

① 研究の目的

神経鞘腫は全身に発生し得る良性腫瘍です。治療にあたっては手術後の神経症状の発生に注意が必要であり、術式やリスク因子について種々の報告がありますが、一方治療適応となり得る術前症状についての報告は少ないです。今回私達は当科で治療をおこなった神経鞘腫の術前後症状について検討します

② 研究対象者

2002年～2018年の間に当院で手術を行った神経鞘腫の患者さん

③ 研究期間：倫理審査委員会承認後～2022年3月31日まで

④ 研究の方法

当院において治療が行われた神経鞘腫患者の術前、術後記録を後ろ向きに調査し、発生率や残存率を評価する。

⑤ 試料・情報の項目

診療記録、CT、MRI画像、臨床写真

⑥ 試料・情報の第三者への提供について（該当する場合は記載）

なし

⑦ 試料・情報の管理について責任を有する者

筑波大学附属病院 形成外科 関堂充

⑧ 本研究への参加を希望されない場合

患者さんやご家族（ご遺族）が本研究への参加を希望されず、試料・情報の利用又は提供の停止を希望される場合は、下記の問い合わせ先へご連絡ください。すでに研究結果が公表されている場合など、ご希望に添えない場合もございます。

⑨ 問い合わせ連絡先

筑波大学附属病院：〒305-8576 茨城県つくば市天久保 2-1-1

所属・担当者名：形成外科 大島純弥

電話 029-853-3933(形成外科外来、平日8時30分～17時15分)

029-853-3525(休日、夜間救急受付)